

森林（もり）づくりと木づかいのお便り

平成21年5月20日 第43号

CONTENTS

1 当庁の取組

【1】『森林整備保全事業計画』

2 当庁の動き

【1】第4回森林における生物多様性保全の推進方策検討会の開催について

【2】平成20年度森林・林業白書の公表について

【3】第8回国連森林フォーラム(UNFF8)結果概要について

【4】平成21年度山地災害防止キャンペーンの実施について

【5】国産材需給緊急対策について

【6】森林所有者等を対象とする横断的な政策説明・意見交換会の開催について

3 森林（もり）づくりと木づかいに関する情報

情報誌「林野」

美しい森林づくりニュース

森林ボランティア活動情報

イベント情報

【1】オフセット・クレジット（J-VER）全国説明会の開催について

【2】第60回 全国植樹祭 2009ふくいの開催について

編集後記

ご意見をお寄せ下さい。

1 当庁の取組

【1】『森林整備保全事業計画』

本年4月24日に、平成21年度から平成25年度までの5年間を計画期間とする森林整備保全事業計画が閣議決定されました。本計画は、全国森林計画（計画期間：平成21～35年度）に掲げる森林の整備及び保全の目標の計画的かつ着実な達成に資するため、最初の5年間の森林整備保全事業の実施の目標等を定めるものです。

本計画の目標については、森林の重視すべき機能に応じた、「安心」、「共生」、「循環」に係る目標と、山村地域の「活力」を目標として設定し、

各目標ごとに全部で8つの成果指標を設定しました。また、地球温暖化防止対策として、「京都議定書目標達成計画」の森林吸収量の目標である1,300万炭素トンを確保するため、毎年20万haの追加的な間伐等を実施し、森林吸収量目標の確保を目指すことも明記しました。

具体的には

「安心」に係る指標については、(1)育成途上の育成林のうち機能が良好に保たれている森林の割合を71%から79%に向上させる指標と(2)周辺の森林の山地防災機能が確保される集落数を5万2千から5万6千に増加させる指標を設定しました。

「共生」に係る指標については、3つの指標を設定しました。一つ目は、新たに森林環境教育に着目し、これまでに森林環境教育等に利用されている森林等において、森林の整備及び保全により当該森林等を常に利用できる状態に維持し、森林環境教育活動への参加者数を44万人から50万人に増加させる指標を設定しました。二つ目は、森林の多様性の増大に係る指標として、育成林全体に占める育成複層林の面積の割合を8.5%から10%に増加させる指標を設定しました。三つ目は、現行計画と同様に約7,300kmの海岸林等を保全し身近な生活環境の保全する指標を設定しました。

「循環」に係る指標については、林道等の計画的な開設により林道等から200m以内の効率的な施業が可能な森林の資源量を約1億6千万m³増加させる指標を設定しました。併せて、増加する資源量が森林・林業基本計画に掲げる平成27年の木材の供給目標である23百万m³/年(丸太ベース)の5年分に相当することを表記しました。

「活力」に係る指標については、(1)森林資源を積極的に利用している流域数を30から80に増加させる指標を設定しました。これは、森林・林業基本計画における木材の供給目標(H27:23百万m³/年)を達成すること等を踏まえ、森林の成長量の範囲内で成長量の4割以上を利用している流域数を指標としました。(2)山村地域の住民を対象とした生活環境の整備により定住条件の向上を図る指標については、居住地周辺の森林の整備を追加した指標を設定しました。

本計画の実行に当たりましては、都道府県、市町村、森林・林業・木材産業界関係者等の緊密な連携の下、着実に森林の整備及び保全を進めていくことが不可欠です。本計画の目標達成に向けて、皆様のご協力をお願いします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/kouhou/kouhousitu/jouhoushi/pdf/5-3.pdf>

2 当庁の動き

【1】第4回森林における生物多様性保全の推進方策検討会の開催について

第4回森林における生物多様性保全の推進方策検討会を5月21日（木曜日）に開催します。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kenho/090514.html>

【2】平成20年度森林・林業白書の公表について

平成20年度森林及び林業の動向並びに平成21年度森林及び林業施策について、国会提出案件として5月12日（火曜日）閣議決定されましたのでお知らせします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kikaku/090512.html>

平成20年度森林・林業白書は以下のURLに掲示しています。

<http://www.rinya.maff.go.jp/new/hakusyo.html>

【3】第8回国連森林フォーラム(UNFF8)結果概要について

4月20日（月曜日）～5月2日（土曜日）の間、国連本部（ニューヨーク）において、世界の森林の持続可能な経営の推進を目的とした「第8回国連森林フォーラム（UNFF8）」が、120ヶ国以上の国連加盟国等が出席して開催されました。その結果概要についてお知らせします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kaigai/090511.html>

【4】平成21年度山地災害防止キャンペーンの実施について

全国それぞれの地域において、「山地災害を備えよう！」を合い言葉に、関係機関や地域住民などの協力を得ながら、危険箇所の周知や山地防災パトロールの実施など山地災害を未然に防止するための諸活動が行われます。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/saigai/090511.html>

【5】国産材需給緊急対策について

昨年の金融危機以降、木材需要が大幅に減退している状況を打開するため、

木材需要の拡大と供給の調整等を柱とする「国産材需給緊急対策」を実施します。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/mokusan/090423.html>

【6】森林所有者等を対象とする横断的な政策説明・意見交換会の開催について

林野庁では、森林・林業・木材産業・山村に関する政策について、森林所有者、林業関係業者、関係団体等の皆様に横断的かつ簡潔に説明・周知し、その御意見をお伺いするため、5月19日の東京開催を皮切りに、今後、7月にかけて全国7ブロックで政策説明・意見交換会の開催を予定しています。

今後の開催日程等については、次のとおりです。

熊本県 グランメッセ熊本コンベンションホール

5月29日(金) 13:30 - 15:30

(整備部整備課 03-6744-2303 にて5月22日まで参加募集中)

和歌山県 ホテルグランヴィア和歌山

6月12日(金) 13:30 - 15:30

北海道 ホテルポールスター札幌

6月15日(月) 13:00 - 15:00

宮城県 ホテル白萩 錦の間

6月19日(金) 13:30 - 15:30

茨城県 ホテルテラスザガーデン水戸

6月25日(木) 13:30 - 15:30

静岡県 クーポール会館

7月 1日(水) 時間未定

広島県 ホテル八丁堀シャンテ

7月 8日(水) 13:30 - 15:30

その他のプレスリリースはこちら

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/index.html>

3 森林(もり)づくりと木づかいに関する情報

情報誌「林野」

林野庁では、林野庁の施策や森林・林業に関する様々な情報を皆さまに広く知っていただくため、情報誌「林野」を発行しています。

5月号の特集は、「新生産システム(下)」と「森林整備保全事業計画」です。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/kouhou/kouhousitu/jouhoushi/2105.html>

美しい森林づくりニュース

地球温暖化の防止への貢献や次の世代に美しいみどりを伝えていくため、「伝えたい木の文化、残したい美しい森」をキャッチフレーズに「美しい森林(もり)づくり推進国民運動」が始まっています。

この運動の展開状況についてお知らせすることにより、この運動を多くの国民の皆様にご理解、ご賛同いただくために「美しい森林づくりニュース」を発行しています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/news.html>

森林ボランティア活動情報

全国各地でボランティアによる森林づくり活動が活発に行われています。(社)国土緑化推進機構では、誰でも参加できる全国各地の森林ボランティア活動の情報を発信しています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.green.or.jp/volun/info/katsudou.asp>

イベント情報

【1】オフセット・クレジット(J-VER)全国説明会の開催について

国内におけるカーボン・オフセットに用いられるオフセット・クレジット(J-VER)制度について、林野庁と環境省が連携して、6月1日から全国10カ所において説明会を開催します。(なお、環境省と同時に発表します。)

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kenho/090507.html>

【2】第60回 全国植樹祭 2009ふくいの開催について

開催テーマ「未来へつなごう 元気な森 元気なふるさと」

全国植樹祭は、豊かな国土の基盤である森林・緑に対する国民的理解を深めるため、毎年春季に天皇皇后両陛下ご臨席のもと、(社)国土緑化推進機構と開催県の共催により行う国土緑化運動の中心的行事で、昭和25年に山梨県で第1回が開催されました。

今年は、第60回目の全国植樹祭となり、福井県で開催されますのでお知らせします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://60shokujusai.pref.fukui.jp/>

編集後記

ゴールデンウィークが過ぎたと思ったら、もう沖縄では梅雨入りだそうです。早くも夏が見え始めた感じがします。山菜採りや、森林浴など、まだまだ山に入る機会が多いと思いますが、山に入る際はしっかりと準備をするようにしてください。

イベント情報でも紹介しておりますが、6月には第60回を迎えた全国植樹祭が天皇皇后両陛下のご臨席もと、福井県で開催されます。60回を無事に迎えることができるのも、国民の皆さんの「緑」に対するご理解があってのことだと思えます。これからも「緑」を大切に、次の時代を担う子供たちにしっかりと「緑」を引き継いでいきましょう。

ご意見をお寄せ下さい。

御意見、御要望、又は転載を希望される場合は、下記編集発行先にメールにてお寄せください。

ご注意

メールマガジンに掲載したURLで、一部PDF形式のものがあります。PDFファイルをご覧いただくためには林野庁ホームページ <http://www.rinya.maff.go.jp/index.html> をご覧になり、「Get Adobe Reader」のボタンでAdobe Readerをダウンロードしてください。

編集発行

〒100-8952 東京都千代田区霞が関1-2-1

林野庁 広報室

TEL 03-3502-8026

E-mail : <https://www.contact.maff.go.jp/rinya/form/5dd6.html>

メールマガジンのバックナンバーや配信停止の受付及びメールアドレスなどの会員情報の変更は下記サイトで受付をお願いいたします。

パスワードをお忘れの場合はパスワードの再発行をしてください。

バックナンバーは、こちらからご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/mailmagazine/mail.html>

メールアドレス等の変更

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/chg.html>

変更には御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

メールマガジンの配信停止

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/can.html>

配信停止の際には御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

パスワード再発行

万一パスワードをお忘れの場合は下記より御登録いただいたメールアドレスを入力して、パスワードの再発行をしてください。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>